

平成30年山武市教育委員会第12回定例会会議録

1. 日 時 平成30年12月20日（木）14時00分
2. 場 所 山武市教育委員会庁舎 会議室
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男
4. 議 題

協議事項

- 協議第1号 平成31年度当初予算（案）の概要について
- 協議第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 協議第3号 山武市通学バス運行及び利用に関する規程について
- 協議第4号 むつみのおか幼稚園の今後について

報告事項

- 報告第1号 山武市議会第4回定例会の報告について
- 報告第2号 平成30年度卒業式・平成31年度入学式の対応について
- 報告第3号 通学路合同点検進捗状況について
- 報告第4号 山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について
- 報告第5号 第13回ロードレース大会申込結果について
- 報告第6号 行事の共催・後援について
- 報告第7号 1月の行事予定について

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	今関 百合
	委員	清水 新次
	委員	木島 弘喜
	委員	渡邊 礼子

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 宏治
教育総務課長	齊藤 榮一
学校再編推進室長	川島 美雄
学校教育課長	中村 正浩
学校教育課指導室長	越川 幸夫
生涯学習課長	神谷 英典
スポーツ振興課長	大谷 広貴
文化会館長	森川 良子
図書館長	子安 勝也
成東中央公民館長	出川 京子
松尾公民館長	越川 信
学校給食センター所長	仲村 由美子
さんぶの森公園管理事務所長	嘉瀬 多市
歴史民俗資料館長	山口 直人
保健福祉部長	小川 雅弘
子育て支援課長	横地 博
事務局	
教育総務課総務企画係係長	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一

◎開 会 午後2時00分

教育長 それでは、先ほどありましたように、今年最後の定例会ということでございます。ただいまから、平成30年教育委員会第12回定例会を開会いたします。

◎日程第1 会議録署名人の指名

教育長 日程第1、会議録署名人の指名を行います。本日は木島委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

木島委員 はい。

◎日程第2 会議録の承認

教育長 日程第2、会議録の承認。平成30年教育委員会第11回定例会の会議録について、事前に配付をしてありますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議がないようなので、第11回定例会の会議録は承認といたします。

◎日程第3 教育長報告

教育長 日程第3、教育長報告でございます。資料の1ページ目をお願いいたします。11月21日から12月20日、本日までの内容となります。主立ったものを説明させていただきます。

まず11月21日ですが、最初にあります31年度当初予算ヒアリング。これは部内での調整でございます。22日までの2日間で行いました。

その日は山武教育研究会から会報の挨拶文の執筆依頼ということで来られました。これは山武地区教育長協議会の会長としての依頼で来てもらったものでございます。

同じ日の夕刻に、平成30年度の若潮会の祝賀会・情報交換会がエストレーホテルで開催されました。これも協議会の会長として挨拶をしてきております。

11月25日、第13回さんむロードレース大会。毎年開催しているものですが、蓮沼海浜公園で開催されました。後ほどこれは結果報告がございましたが、今年は昨年比べて300人ほど参加者が減少しているということでございます。

11月26日、千教組山武支部から職員の要望書ということで提出がございました。これについては、また後で検討した内容を回答することになります。

同日ですが、増穂中学校の田中校長先生がお見えになられ、成東小学校、成東中学校で行われました千数研の研究発表がございまして、その終了報告とお礼ということでございました。

11月27日、市議会第4回定例会の開会日でございます。

11月30日、こちらは山武南中学校におきまして、ホストタウン事業としてバルセロナ五輪の柔道の金メダリストの古賀氏の講演会がございました。

またその後、ホストタウン・メダルプロジェクトin山武のキックオフイベントということで、桜田東京オリンピック・パラリンピック担当大臣がお見えになって、携帯電話その他の回収ボックスを直接大臣から生徒代表に手渡されました。中学校にはその回収ボックスが各校に置いてあるということです。皆さんご存じだと思いますが、今度の東京2020大会の金銀銅の各メダルを、携帯電話などの小型家電から回収した金属を使ってつくるというイベントでございます。まだ十分に集まっていないということで、今回山武南中学校にこられました。

12月1日、松尾高校SGH研究発表会。市役所の大会議室で開催されて、SGHの生徒と各グループの発表がございました。各グループとも英語の発表、司会進行も英語で行われまして、回を重ねるごとに発表内容は充実して、また英語も上手になってきているということで、大変すばらしい活動だと思います。

12月3日、市議会第4回定例会における一般質問が和田議員からございました。4日が同じく一般質問で、能勢議員、並木一寅議員、長谷部議員、5日が同じく一般質問で、並木幹男議員からの教育関係の質問がございました。これにつきましてはまた部長から報告がございしますので、よろしく願いいたします。

12月7日、文教厚生常任委員会が開催されました。こちらは教育部に関しては、補正予算に関する部分のみでございます。

その後、校長会議、それから第1回の教育長所長面接とございます。これは東上総教育事務所に行って行ったものですが、管理職人事に関する山武市の現状と今後について、第1回目の面接がございました。いよいよ教職員人事の管理職について始まってきているものです。

12月9日、第12回生涯教育国際フォーラムとありますが、これ

は野村生涯教育センターが主催しているもので、パシフィコ横浜で行われました。テーマは「宇宙時代－生存のための共通ルール」ということで、パネルディスカッションと基調講演がございました。

12月11日、文教厚生常任委員会の意見交換会が行われました。議会との意見交換会は、例年ですと最終日に議員全員と執行部側とで行っていましたが、今年度は常任委員会毎ということで、文教厚生常任委員会の議員の皆さんと、執行部側からは担当する各課長含めて出席いただいております。

12月12日、空港情報通信（株）来庁とございますが、書画カメラを中学校6校に寄贈いただきました。これは空港情報通信サービスという会社の30周年記念事業として、9市町の全中学校に書画カメラを寄贈していただいております、市への書画カメラ贈呈式ということでございます。

12月13日が教育事務所長との懇談会。場所は、東金市のかくじゅうで行いました。市内の校長先生方と教育事務所長をはじめ、幹事主事の方たちとの会でございます。

12月14日、市議会第4回定例会の閉会日でございます。全ての議案を承認いただいております。

12月20日、本日ですが、午前中に文教厚生常任委員会協議会が開催されました。これは来年度予算に関する協議会でございます。幾つか質問をいただきましたが、問題なく終了しております。

そしてこの定例会の開催ということでございます。

教育長報告については以上です。何かお聞きになりたい点等ございますでしょうか。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

教育長

それでは、議事に入ります。

協議第1号、平成31年度当初予算（案）の概要については、市議会定例会の提出前であること、協議第2号、要保護及び準要保護児童生徒の認定については、氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害するおそれがあること、協議第3号、山武市通学バス運行及び利用に関する規程について及び協議第4号、むつみのおか幼稚園の今後については、意思形成過程にあり、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長 挙手全員です。よって協議第1号、協議第2号、協議第3号、協議第4号は秘密会といたします。

◎日程第4 協議事項

○協議第1号(秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長 日程第4、協議事項。協議第1号、平成31年度当初予算(案)の概要について、ここからは秘密会といたします。

それでは、事務局からの説明をお願いします。各所属長よりお願いしたいと思います。

※各所属長から資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

○協議第2号(秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長 協議第2号、要保護及び準要保護児童生徒の認定について、事務局からの説明をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

○協議第3号(秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長 協議第3号、山武市通学バス運行及び利用に関する規程について、事務局からの説明をお願いいたします。学校再編推進室長、お願いします。

※学校再編推進室長から資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

○協議第4号(秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長 協議第4号、むつみのおか幼稚園の今後について、説明をお願いします。保健福祉部長、お願いします。

※保健福祉部長及び子育て支援課長から資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承。

◎日程第5 報告事項

○報告第1号

教育長

日程第5、報告事項、報告第1号、山武市議会第4回定例会の報告についてお願いします。教育部長、お願いします。

教育部長

私から、平成30年第4回定例会の一般質問の教育関係の質問に対する答弁のやりとりについて、ご報告をさせていただきたいと思います。別冊になっております会議録をご覧いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、今回12月3日から5日までの3日間で一般質問がございました。そこで教育委員会に関する質問が4人の議員からございました。1ページ目のところにお示ししてある形になってございます。それでは議員お一人ずつ、上から順番で概要について説明させていただきます。

1枚めくっていただきまして、2ページ目になります。まず和田議員です。まず和田議員は、成東中学校の統廃合と人口減少対策についてということでのご質問をいただきました。

最初に1問目の質問としまして、市長の市政についてです。行政のトップなので、自分の意思を強く出して、そこで教育委員会全員で改めて協議をしていったらどうかというご質問でございます。

それに対しまして市長から、市全体を考えた上で行政を推進していくため、総合教育会議などを通じて、市長としての考え方を示しながら、教育委員会と協議・調整を進めていきたいと考えているという答弁がありました。

和田議員も同じ考えですけれども、成東中学校の廃校は一度立ち止まって考えるという市長のお考えで市民と約束をしている。その考えの中で統合して新校舎を建てる計画もあるようですが、どのようなお考えですかという質問が2つ目にあります。

これにつきましては、従来から統合して新しい校舎を建てるという計画は、一つの案として考えられてきたことと想っています。地域の意見を伺い、教育委員会との協議の中で、31年度中を目途

に方向性を示すという考えは今までも市長から伝えていきますので、そういった中で協議をしていくという方向がありました。

3番目の質問は、前椎名市長がなぜ成東中学校を廃校にするのか、前に聞いたときは、ファシリテーターマネジメントの面から有効活用していくということで、現行使える校舎を使っていくことから、成東中学校と東中学校の校舎を比べた場合は、東中学校のほうが今後使っていける学校だという判断の中から、そういう言い方をした答弁があったということで、その考えを松下市長はどう考えているかという質問です。

市長からの答弁でございますが、今後も児童生徒数の減少が進み、統合は避けられないものと考えています。その中で、施設の有効活用を図るという考えも理解することはできます。しかしながら、今後の方向性については、地域の意見を伺い、教育委員会と協議の上、31年度を目途に方向性を示していきたいと考えていますので、もうしばらくお時間をいただきたいという答弁がありました。

4つ目の質問は、築山整備という2つ目の質問の中で出てきている質問でございます。緑海地区に津波対策の築山をつくるという計画があって、その計画をさらにもう少し大きい3倍ぐらいの計画にしていけば、その頂上、その津波対策の山に学校を建てる。そうすると緑海地区の子供たちも蓮沼の子もそこで学校に通うことができる。そういう計画もできるんじゃないかという考えはどう考えますかという趣旨の質問でした。

市長から、貴重なご提案として伺っていきますという答弁がありました。

以上が和田議員からの質問となります。

続きまして、能勢議員からの質問です。能勢議員は、市のイメージアップと文化財等の活用についての趣旨の質問でございました。

1つ目の質問、市の文人とか、先人が残した文化財等を使いながら、市のイメージアップをしていく方法は他団体でもよくやっています。そういう部分が山武市は少し弱いんじゃないか。そこで文化を守り、育て、担い手を確保する、そういう取り組みについて今どんな状況かという趣旨の質問でございました。

私から、総合計画の中でも文化財の保護活用を基本事業の一つとしている状況、現状としまして、偉人とか、食虫植物群落とかも活用した事業を行ったり、企画展とかも開催している状況をご

説明させていただきました。

担い手の育成につきましてはなかなか難しい問題がありまして、郷土の芸能文化を次世代につないでいくということには大変苦慮している状況についての説明をさせていただきました。地域の市民団体等の協力をいただきながら、調査研究や講演会を実施し、市の文化財の周知を図っているような状況を答弁させていただきました。

ページをめくって4ページ目になります。2つ目の質問になります。文化財を担当する部署。3つ目は学芸員の数等についての質問がありました。それぞれ資料館でやっていた学芸員の再任用、そういう答弁をしました。

4つ目の質問です。文化について教育長はどのように考えているかというご質問がありました。

教育長からは、文化とは、一般的には、例えば、言語、生活習慣、芸術、信仰、儀式などといったものから構成され、社会が共有している行動様式や物質的な側面を含めた生活様式のことを言うものだと考えております。古くからその地域に伝わる儀式、言い伝え、それらに関連する道具や構造物なども含めて、文化を形成していくものだと考えています。また文化には、その時代、時代により変化していくものや、新たに創生されるものもあると考えておりますという答弁がありました。

5つ目の質問になります。市の文化財の現状をどう把握していますかという質問でした。教育長からは、市内の登録されている文化財の件数の報告がありました。

6つ目、食虫植物群落に対する質問です。県指定がいつあったのかという質問です。それに対して私から、大正9年、1920年7月17日で、再来年、2020年で指定100年になりますという答弁をしました。

7問目の質問で、食虫植物群落の面積の質問です。私から、3万1,873.48平方メートルですと答弁しました。

この群落の維持管理をどのように行っているのかというのが8番目の質問です。

私から、維持管理は、ボランティア団体、食虫植物群落を守る会と地元有志である島の島愛土会の協力を受けて行っています。維持管理上の問題としまして、群落の指定区域内に荒廃地のように見えるところも多々見受けられる状況で、特に平成18年1月に指定追加を受けた1万4,699.65平方メートルについては、東金市

の区域ですけれども、鉄の棒にロープで囲われた区分けが不明瞭になっている部分もありまして、指定区域内への進入が数多く報告されていて苦慮している状況の説明をさせていただいたところ
です。

9番目の質問です。食虫植物が生息している種類はどのくらいあるかという趣旨の質問です。モウセンゴケ科が4種類、タヌキモ科が4種類で8種類生育していますと回答させていただいております。この8種類あるというのは、なかなか他にない大変貴重な場所になっているという説明もさせていただきました。

10番目、2020年に指定100周年を迎える、何か記念行事を行う予定があるのかという質問がございました。これに対しての答弁が、5ページ、6ページになりますが、私から、資料館で企画展示や記念講演会などを実施する予定がありますという答弁をさせていただきました。

11番目の質問になります。食虫植物群落は、行政と地域住民が一体となって維持管理、保存してきた貴重な文化。そこで、この100周年を機に、将来の保護に結びつくような指定地がわかるような柵などをきちんと設置し、保全環境を整備してみたらどうかという提案の質問をいただきました。

それに対しまして教育長から、指定地域の明瞭な柵の設置については、保全管理の第一歩と考えています。1920年から多くの方々に守られてきた食虫植物群落を、今後100年、200年と守ること、そして次の担い手を育成していくことが、教育委員会の重要な責務と感じています。市内の小中学生の指導や見学を実施し、山武市の誇りである成東・東金食虫植物群落の周知を図り、保護へ繋げていかなければならないと考えています。柵の設置等、保護区域のための環境整備には今後も努めてまいりますという答弁がありました。

同じ質問を市長に対してもございました。

市長からは、本食虫植物群落は山武市にとっての貴重な財産だと思っております。これまで維持保存にご尽力いただいた地域の方々、ボランティアの方々に深く感謝しております。私も、今後100年、200年、この食虫植物群落を守り続けていく義務があると考えており、柵の設置については有効な手段と考えておりますので、設置に向けた検討に入っております。

そこで市長からさらに、東金市長にもこのことについてお話しさせていただいたというご答弁もいただきました。東金市と山武

市で一緒の地域になっているので、それをお知らせし、東金市長にもお話ししましたということをご話しいただいたということでございます。

質問内容は変わり、13番目の質問になります。歴史民俗資料館に行ったことがあるか、そこにあるサンプスギでつくられたパネルを見たことはあるかという質問です。天井に天井みたいなのが張ってあるパネルがあるんですけども、それを見たことがあるかという質問です。

資料館には何回か行ったことがあります。そして淡黄色、薄い黄色の色合いのすばらしいパネルを拝見しました。サンプスギを非常に感じる、よい資料館だと思いました、そういう答弁がありました。

14番目、ここからは、提案のような質問になりますが、庁舎、文化会館、あららぎ館、松尾・蓮沼のそれぞれの交流センターなどに、サンプスギを使用し、格子戸をつくり、各地区から出ている文化人の肖像画を展示したらどうか、またどう考えるか、そういう質問でした。

市長からは、市では全庁的な取り組みとして、シティセールスに注力し、市の知名度、イメージの向上に努めています。山武市には、豊かな自然、農産物、先人たちが築き上げた誇れる文化があります。これらをもっと全面に出して市のPRをすることで、文化歴史の薫る都市としてイメージアップを図ることは、シティセールスの面からも必要だと考えています。

文化財については後期基本計画の中でも、また現在策定中の次期総合計画内でも文化財の保護活用を基本事業の一つに掲げ、引き続き推進していくものと考えています。サンプスギの活用に関しても、合併後整備した各施設の内装にはサンプスギをふんだんに使用しており、このことは、地域の特性、サンプスギのまちとしてアピールするためのコンセプトとしてこれまで行ってまいりました。

また、各地域にゆかりのある偉人を掲げることに关しましては、施設の実情等に鑑み前向きに検討していきたいと考えております。市はこれからも積極的に文化財をはじめとした地域資源を生かしたイメージアップを戦略的に取り組んでいきますので、議員もご協力いただきたいという趣旨の答弁がありました。

サンプスギの名刺を使っているかという質問が15番にありました。今は使っていないという答弁がありました。

最後、16番の質問、8ページ目になります。文化資源とサブスギをセットにして、山武市のイメージアップにつなげてもらいたいという思いを、もう一度市長から答弁してもらいたいという質問でした。市長からは、前向きに検討していきたいと思っていますという答弁がありました。

続きまして、並木一寅議員からです。

小学校の統廃合問題についてということで、1つ目の質問になります。豊岡小学校、松尾小学校で、閉校式にかかる予算は幾らですかという質問です。私から、それぞれの学校に小中学校閉校記念事業補助金としまして、150万円ずつとなっているという答弁をしました。

今のところ、この予算で両校は足りるかどうかという質問が2番目にあります。それに対して私から、この枠の中で、学校などで積算して予算計上していただいていますので、やっていただけるものだと考えているという答弁です。

3つ目の質問が、今後統廃合が進んでいった中で、この閉校予算150万円というものが一つのひな形になってくるのか、もう一度お伺いしますという質問でした。一つの目安となって考えていますという答弁をさせていただきました。

9ページ目、4つ目の質問になります。閉校式に関して、何か保護者の方々と教育委員会で問題とかはありませんでしたかという質問です。

私からの答弁になりますが、地域の皆さんの協力により、問題なく準備は進められているという認識をさせていただきます。閉校式に向かい、保護者や地域の方には多大なるご尽力をいただき、大変感謝をしていますという答弁をさせていただきました。

5番目の閉校に向けての心のケアを、教育長と市長にそれぞれお伺いするという質問でした。

不安解消のための方法として、円滑な学校生活スタートできるよう、統合前から在籍している教員を、統合後の学校にも一定配置することや、心の教室相談員などの活用を進めていきたいという対策についてもしているという趣旨の答弁を教育長から、初めての統合となるので、円滑に進められるように、最大限の努力をしている答弁を市長からいただきました。

続きまして、長谷部議員です。

閉校後の学校の校舎の学校間の利活用についての質問がありました。これは基本的に市長部局での答弁になっていますけれども、

学校そのものが地域の中心で、災害時の避難所、避難場所に指定されている。そういう施設を今後どのように利活用を考えていますかという質問です。

10ページ目に市長の答弁があります。そういう状況を踏まえて、組織もつくり、今後柔軟な利活用を検討していく必要があると考えていますという答弁です。

質問2、10月の日向小学校、山武西小学校での学校統合実施計画（案）に関する説明会のときの話で、準備委員会で地域の意見を聞いていくという話があったので、そこで出た意見が反映されていくものなのかどうか、そういう趣旨の質問です。それに対して、総務部長から、そういう意見を吸い上げて、実現可能な跡地利用計画を策定していきたいという答弁がありました。

3つ目については、民間の力などを利活用するための方策についての質問でした。3つ目の答弁として11ページになります。民間の企業の誘致策の方法などにつきまして、文科省のホームページで取り上げている方法や、千葉県が実施している企業進出支援事業等に出展する、そういう民間の力を活用する手法をいろいろ考えて勉強していくという趣旨の答弁がありました。

4つ目です。統合の実実施計画が見えてきたことによって、空き校舎の利活用について、今後どのような手順で進めていくのかという質問です。総務部長から、これからスケジュール基本計画に合わせた進捗状況により、空き地、空き校舎、跡地利用の検討もあわせて進めていきたいという答弁がありました。

5番目の質問になります。11ページの一番下のところですが、地域の方々と一緒に考えるというよりは、どのように引き合いがあると決まってから、スケジュールは決めていくというやり方はどうでしょうかという質問でした。12ページの一番上にその答弁がありまして、ホームページ等で都心部の企業からの引き合いがあり、その中で、統廃合のスケジュールとあわせて検討していく、そういう方向での答弁がありました。

6番目、これが最後の質問になりますが、活用がなく放置されることの懸念から、しっかりした利活用をしていただきたい、地域の中に安心を与えていくために利活用をしっかりやっていただきたいという趣旨の質問に対して市長が、空き校舎の状況が長く続かないように、有効な方法を考えてしっかり努めていくという答弁がありました。

最後は並木幹男議員からの質問です。

教育環境の整備ということで、特別教室でのエアコン設置のご質問がありました。これは前回も質問をいただきまして、櫻田議員からもいただいております、今後まだ計画がありませんというお話をさせていただいたことと同じような答弁になりますけれども、普通教室は100%達成していますが、特別教室は100%でないから、ブロック塀や冷房のための対応の臨時特例交付金の活用には手を挙げていますと答弁をさせていただいて、まずは特別教室のエアコンの設置を優先させていただいて、その後には有利な財源を探しながら、体育館への設置も検討していきたい、そういう答弁をさせていただきました。

2つ目の質問、体育館にエアコンを入れる場合の設置費用はどれくらいか、特別教室のエアコンの割合という質問で、体育館1棟当たり1億1,000万円程度かかるという答弁を前回させていただきましたけれども、いろいろ調査したところ4,000万円ぐらいできているという事例もありましたという答弁をしました。特別教室へのエアコン設置割合は、小学校は73.94%、中学校は84.82%となっている状況をお伝えしました。

夏場の温度調査等についてです。体育館の温度調査等は行っているのか、体育の授業の状況についてご質問がありました。体育館には温度計が設置してあります。温度を計りながら、室内温度、湿度、暑さ指数などを測定して、熱中症の予防等に努めて管理をしながらやっています。授業についても休憩や水分補給に配慮して活動している状況をお伝えしました。

14ページ目になります。質問の4、特別教室や体育館のエアコン設置について、市長の考えという質問がありました。市長からは、まず特別教室のエアコン設置をしっかりとやっていき、その次に体育館も検討していくという方向性の答弁をいただきました。

続きまして5番目の質問が、通学路整備への質問でございます。学校統合に向けての通学路の選定と危険箇所の点検についての質問がありました。これは統廃合に向けて、交通安全のプログラムに基づき進めていて、統合準備委員会の皆さんで現地も確認し、危険箇所の洗い出しをしていただいで、その改善に向けての説明をさせていただきました。

6番目、今度は防犯灯の増設についての質問です。これも安全点検の確認をし、そこの活動の中で増設の計画はあるのかという質問をいただきました。プログラムの中で確認を2カ所して、1カ所はもう設置してあって、もう1カ所については今準備をして

いるところですが、防犯灯の設置については、市民と協力して最大限の配慮をして、対策を講じていきますという回答をさせていただきました。以上です。

教育長 ありがとうございます。何か質問はありますか。木島委員。

木島委員 13ページ、体育館の空調ですが、1億1,000万円が、調べてみたら朝霞市で4,000万円というところがあったと。調べていただいたことはほんとうに素晴らしいと思います。3分の1の金額ですから。

教育部長 民間企業から情報をいただきました。

木島委員 そうですか。そういったいろいろな情報を得て、一番良い形にしてもらえば。

教育部長 そうなのがあるので、実施したらどうかという質問でしたが、確かに教育総務課長に調べていただいて、事例としてありました。今後、少ない金額で設置できる方法を調べつつ考えていきます。

教育長 あとはよろしいですか。

○報告第2号

教育長 それでは、報告第2号、平成30年度卒業式・平成31年度入学式の対応について、事務局から報告をお願いします。

学校教育課長 それでは、平成30年度卒業式・平成31年度入学式の対応につきまして、13ページをご覧ください。30年度の卒業式につきましては、市内12校の小学校が3月15日、豊岡小のみ19日となっております。中学校につきましては8日金曜日が成東中、成東東中、12日火曜日が山武中、山武南中、蓮沼中、松尾中、幼稚園、こども園につきましては全て14日木曜日となっております。

なお、14ページには昨年度の卒業式と今年の入学式の出席者について記載させていただきました。

今年度末に閉校する豊岡小、松尾小、山武南中には市長、山武中へは副市長の卒業式への出席について依頼をお願いしたところ、これにつきましては出席できるというお返事をいただきました。

豊岡小学校が松下市長、松尾小学校も松下市長、山武中が寺澤副市長、山武南中が松下市長ということで決定しましたので、この場をかりてお知らせいたします。

会議終了後に委員方の出席について、調整をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

教育長 ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○報告第3号

教育長 報告第3号、通学路合同点検進捗状況について報告をお願いします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長 続きまして、通学路合同点検の結果に基づく対応策の進捗状況についてご報告いたします。16ページからをご覧ください。11月9日に関係者11名による通学路安全推進会議を実施しまして、関係機関から対応策の進捗状況についての報告がございました。16ページ、それからその裏面の2枚目、17ページ、こちらには点検箇所、整備内容、対応策、進捗状況をまとめたものを記載してございます。

まだ整備が完了していない箇所につきましては、整備が完了次第それぞれの関係機関から教育委員会の通学路担当に連絡が入り、その後通学路担当で現地確認をする予定になっております。

なお、今後の成果につきましては、その都度進捗確認を行いつつ、3月にホームページに載せる予定でございます。

また、来年度につきましては、旧松尾・蓮沼地区と日向小・山武西小の統合に向けて、通学路点検を実施する予定ですが、緊急性の高い箇所につきましては、確認の上、点検地区関係なく対応していきたいと思っております。

18ページの地図には、今回の一覧表1番から26番までの点検箇所を全て載せてございますので、ご確認いただければと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。通学路の合同点検につきまして、何かご質問等ございますか。よろしいですか。

○報告第4号

教育長

続いて、報告第4号、山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について、学校再編推進室長、報告をお願いします。

学校再編推進室長 資料19ページをご覧ください。松尾小学校・豊岡小学校の統合準備委員会でございます。

11月20日に第13回の総務部会を開催いたしました。校歌について議題といたしました。前回会議からの継続審議でございます。検討事項であった1小節を加えるといったところで、完成形の試聴を行いました。審議の結果、了承され、新校歌が決定いたしました。また、作詞の鈴木正和先生、作詞の滝沢真依先生のご尽力に、委員一同感謝の意をお伝えしたところでございます。

また、そのほか体操服等の採寸の時期などの見込みについて報告したところでございます。

なお、この会議終了後に、卒業式とあわせて閉校記念式典の出席について確認したいと思っております。また時間があれば、校歌の試聴もしていただければと思っております。

以上です。

教育長

ありがとうございます。校歌が決まったようでございますが、何かございますか。よろしいですか。

○報告第5号

教育長

では続いて、報告第5号、第13回さんむロードレース大会の結果についてお願いいたします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 それでは、資料の20ページをお願いします。集計表の横方向中央あたりですけれども、今年の第13回参加者数の欄がございます。その欄の一番下が合計となっております。13回の大会参加者数は1,241人でした。前回、12回との比較では300人の減少となっております。

大きく減少した部門としては、中学生の3.5キロメートルと高校生以上10キロメートルの部門ですが、中学生3.5キロについては、昨年はゲストに藤森慎吾さんと呼んで、中学生の参加者が去年は特に増えていたということが考えられます。また10キロメートルにつきましては、同日に県内の別の場所で同じ距離の大会がございましたので、参加者が分散したものと考えております。

報告は以上でございます。

教育長 ありがとうございます。さんむロードレース大会についてはいかがでしょう。よろしいでしょうか。

○報告第6号

教育長 では、報告第6号、行事の共催・後援についてお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長 21ページをご覧いただきたいと思います。今回は行事の後援が3件です。22ページから28ページをご確認いただきたいと思います。

教育長 それでは資料をご覧いただいて、何かあればお願いします。よろしいですか。

○報告第7号

教育長 それでは、報告第7号、1月の行事予定について、各所属長から順次報告をお願いいたします。

教育総務課長 教育総務課は17日にこの場所で教育委員会第1回定例会がございます。

それと22日、第2回教育長・教育委員研修会。茂原市民会館でございます。

23日、市町村教育委員研究協議会が文科省でございます。以上です。

学校教育課長 続いて学校教育課です。7日、3学期の始業式。小中学校一斉に始まります。

9日、教育長・校長面接。場所は教育委員会で9時から15時半までを予定しております。主に人事関係になります。学校事務共同実施が同日開催されます。

11日金曜日、定例の校長会議。

17日、教育委員さん方の学校訪問。緑海小が今年度最後の訪問となります。本日ご案内を机上配付させていただきましたので、ご確認いただければと思います。

23日ですが、教育事務所長・教育長・校長面接。こちらが山武教育会館で行われます。同日、学校事務の共同実施がございます。

以上です。

学校再編推進室長 続いて学校再編推進室です。統合準備委員会において、1月中旬にコミュニティ・スクールの作業部会を開催する予定です。現在日程は調整中です。

以上です。

生涯学習課長 続いて生涯学習課から、平成31年の山武市成人式です。こちらは13日の日曜日、午前中は山武・松尾地区、午後が成東・蓮沼地区を対象に実施いたします。年頭でお忙しいとは存じますが、委員の皆さんのご出席をよろしくお願いいたします。

スポーツ振興課長 スポーツ振興課です。1月20日日曜日、第12回山武市民駅伝競走大会が開催されます。委員の皆様には、もしお時間があれば応援に来ていただければと思います。

以上です。

歴史民俗資料館長 歴史民俗資料館です。1月20日、第67回左千夫短歌大会を実施いたします。成東文化会館ホールでございます。市長、議長、副議長の参加をお願いしております。

以上です。

子育て支援課長 子育て支援課です。18日、定例の園長・副園長会議を市役所内で行います。

以上です。

教育長 以上でよろしいですか。委員の皆様、何かございますか。よろしいですか。

それでは、その他に報告すべき事項があったらお願いします。指導室長、お願いします。

指導室長 別添の教育委員会ダイアリーです。1番目の2学期終了ということで、12月21日金曜日をもって2学期が終了となります。委員の皆様には学校訪問はじめ、ご指導いただきましてありがとうございます。

2番目は、第13回さんむロードレース大会の入賞者の報告です。3番目につきましては、第2回の英語検定の結果を載せさせて

いただきました。これで約6割の生徒が市費を使つての受検が終わりまりましたので、残り1、2年生を中心に、約4割の生徒が第3回目、1月に実施される英語検定を受検いたしますので、この3回目が終わった後、全市内の中学校の生徒の所持率については公表したいと思つたので、よろしくお願ひします。

4番目の市内学校情報であります。特に11月から12月5日にかけては、児童生徒の交通事故というか、下校中の中学生の自転車と車や自転車同士の事故が目立ちましたので、冬休みにかけて、安全指導について十分気をつけるようにとつて、校長会で指示させていただきました。

裏面につきましては、日向小学校で行われました県指定の学校図書館ガイドラインを踏まえた学校図書館の利活用に係る調査研究の授業公開を行った様子であります。11月27日に行われました。地区外の先生方から大変前向きなご意見をいただきましたので、感想を掲載させていただきました。後でお読みになつていただければと思つたので、

以上です。

教育長

ダイアリーについて、何かお聞きになりたいことはありますか。よろしいですか。市内学校情報での生徒指導の内容、SNSのトラブルについては、いじめに繋がっていませんか。大丈夫ですか。

指導室長

これは小学校の5年生の女子児童同士で、無断で写真をアプリに掲載したもので、すぐに学校と保護者と話をしながら、解決に至っております。また全校でも注意するようにとつて文書での注意喚起や、SNSには気をつけるよう指導しています。

教育長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

そのほかにはありますか。再編推進室長、お願ひします。

学校再編推進室長

統合準備委員会だよりを発行いたしました。後ほどご覧いただければと思つたので、よろしくお願ひします。

教育長

ほかには。生涯学習課長。

生涯学習課長

同じく家庭学級新聞を配付させていただきました。こちらにつきましても、もう既に学校等を通じまして、保護者様へは届いて

いるかと思えます。今回は表面で家庭教育学級としまして、大平小学校と日向小学校で行った2事例、裏面にはCAP人権プログラムについて載せさせていただきました。後ほどご覧いただければと思えます。

以上です。

教育長 ほかにはございますでしょうか。教育総務課長。

教育総務課長 机上に各施設の来年度の休館日カレンダーをまとめたものを配付してあります。

図書館長 今言いました休館日について、図書館から補足の説明をさせていただきます。図書館では工事に伴う臨時休館は載っておりませんが、1枚めくっていただきますと、6月から1月まで、さんぶの森文化ホール、また来年2月以降が成東文化会館が工事で休館の予定になっています。

同じ施設に図書館が入っておりまして、さんぶの森につきましては1階の工事なので、特に図書館側に影響はないんですが、工事の関係で振動、騒音は発生いたします。それによりまして万が一図書館として開館ができないような騒音が発生した場合には、臨時休館になる可能性がございます。

また、成東文化会館ですけれども、玄関から入ったホールが工事対象になっておりまして、そこを工事されますと図書館への入館の安全性がとれませんので、その工事期間中につきましては、図書館は閉館という形、またほかの部屋をやっている際にも文化会館と同じように、振動、騒音等で図書館としていろいろ静かな環境が維持できない場合には、休館とさせていただきたいと。その辺の細かい工程等が決まりましたら、改めて報告させていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

教育長 ほかはございますか。ないようですので。以上で教育委員会第12回定例会を終了といたします。お疲れさまでした。

◎閉 会 午後4時20分

上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

年 月 日

教育長

委 員

職氏名
